

『言語文化と日本語教育』

投稿規定

1. 資格：会員に限ります（共著の場合は全員が会員であること）。
投稿時における当該年度の会費を納入していることを必要とします。
申し込みと同時に入会することも可能です。
お茶の水女子大学日本語教育コースの関係者以外は、本研究会での発表後の投稿をお願いいたします。
2. 内容：日本語教育とそれに関連する領域の未発表のものに限ります。
カテゴリーは、下記のA～Eがあります。
Aは外部査読者による査読があります。
B～Dは運営委員会で採否を判断します。
 - A. オリジナルな研究・実践の報告または総括・論考
 - A-1. 研究論文：研究史あるいは社会的ニーズなどの中で当該研究が適切に位置づけられ、追究する価値のある研究課題に対し、妥当性のある方法によって、報告価値のある結果を報告し、十分な解釈・考察を加えたもの。18枚以内。
 - A-2. 研究ノート：追究する価値のある研究課題に対し、妥当性のある方法によって、報告価値のある結果を報告しているもの。10枚以内。
 - A-3. 調査・実践報告：今後の研究および教育活動に資する内容の調査結果、または実践例の報告が明確な根拠および主旨に基づいて述べられているもの。18枚以内。

* 投稿回数に制限はありません。
* 「研究ノート」としてすでに本誌に掲載されたものを発展させ、改めて「研究論文」として投稿することもできます。
 - B. 教育事情報告：国内外の日本語教育事情について報告したもの。10枚以内。
 - C. 日本語教育に寄与するテーマの書籍・論文の紹介
 - C-1. 書評：独自の観点を持って、特定の書籍を論評するもの。10枚以内。
 - C-2. 文献紹介：特定の論文や書籍を紹介するもの。
紹介するものが論文の場合は2枚以内。
書籍またはそれに匹敵する字数規模の論文の場合は5枚以内。

* 掲載に先立ち、運営委員会から投稿者に改稿の助言をする場合があります。
* 適宜、運営委員会が特定のテーマや書籍に関する書評を募集する場合があります。

D. 短報

D-1. リサーチコンセプト：研究ないし実践に関する提案。2枚以内。

D-2. 事象報告：報告価値のある事象を報告するもの。2枚以内。

E. 博士論文・修士論文紹介

E-1. 博士論文紹介

E-2. 修士論文紹介

*原則として『言語文化と日本語教育』発行の前年度に学位を取得されたものを掲載します。

3. 様式：上記【A・B・C・Dの様式】、【Eの様式】があります。

どの様式も当研究会のホームページからMS-Word形式の雛形ファイルをダウンロードできます。

【A・Bの様式】研究論文、研究ノート、調査・実践報告、教育事情報告

① 原稿：以下の項目を次の順序で、MS-Word形式の雛形ファイルを使用して規定枚数以内に整える。

論文名

邦文要旨（400字以内）

キーワード（日本語で5項目以内）

本文 本文（図表を含む）

注

参考文献

資料

英文要旨 論文名

キーワード（英語で5項目以内）

要旨本文

*英文要旨と英語のキーワードは、応募原稿の段階で入れてください。

*カテゴリーAの原稿は、氏名・所属など個人を特定する情報はすべて伏せ、謝辞・クレジットは審査段階では本文に記載しないでください。

*図表や画像など、カラー版での掲載が可能です。

② 投稿応募フォーム：論文名、執筆者名、所属機関、連絡先（E-mailアドレス）共同執筆の場合は連絡代表者を明記する。

③ 回答集：すでに本誌に投稿した論文で、最終評価が「再投稿」だったものを投稿する場合、前回投稿の号数、前回投稿時の論文名（今回の投稿で変更した場合）および前回査読者から受けた指摘について、どのように修正したかが具体的に分かるようにまとめ

た回答集を添付すること。

- ④ チェックリスト：応募原稿の書式を自身で確認する（当研究会のホームページからダウンロード可）。

【C・Dの様式】 書評、文献紹介、短報

A・Bの様式に準ずる。ただし、要旨は不要。

【Eの様式】 博士論文・修士論文紹介

以下の項目を次の順序で、MS-Word形式の雛形ファイルに記す。

博士論文：論文題目、執筆者氏名、学位取得年月、取得学位名、学位授与機関名、
キーワード、要旨（2000～2500字）

修士論文：論文題目、執筆者氏名、学位取得年月、取得学位名、学位授与機関名、
キーワード、要旨（400字程度）

4. 提出方法：以下のファイルを、編集担当にE-mail添付で提出してください。

編集担当専用アドレス（genbun.toukou@gmail.com）

【A・B・C・D】 ① 原稿、② 投稿応募フォーム、③ 回答集（再投稿の場合）
④ チェックリスト

【E】 ① 原稿

5. 採否・改稿依頼：運営委員会による決定を、編集担当からお知らせします。
6. 複製・配布：投稿をもって、『言語文化と日本語教育』に掲載された原稿を電子媒体等により複製・配布することを、執筆者がお茶の水女子大学日本言語文化学会研究会に対し許諾したものと見なします。
7. 転載：論文内に図版や写真などを転載した場合、執筆者は編集責任機関または編集責任機関に対し許諾を与える著者から、論文への転載許諾およびその論文の印刷あるいは電子的な方法等による複製・配布の許諾を得てください。

(2025年11月1日改訂)

『言語文化と日本語教育』

書式

A4 判横書きワープロ原稿、42 字×36 行×1 段組み

余白：上下左右 30mm

フォント：Windows、Macintosh とも、日本語用フォント、英数字用フォントは以下の書体の組み合わせにしてください。

・MS 明朝+Times New Roman

・MS ゴシック+Arial

*数字はすべて半角の算用数字を使用してください。

*本文中の括弧は全角にしてください。

論文名：18 ポイント、「ゴシック+Arial」、左右中央揃え、副題は 14 ポイント

執筆者名：12 ポイント「明朝体」右寄せ (採択原稿のみ)

和文要旨：400 字以内、10 ポイント「明朝体+Times New Roman」

キーワード：5 語以内、明朝体

本文（図表・注・参考文献・資料）

本文：10.5 ポイント

句読点：「、」、「。」で統一すること。

注：9.5 ポイント「明朝体+Times New Roman」

参考文献：9.5 ポイント「明朝体+Times New Roman」

所属：10.5 ポイント「明朝体+Times New Roman」右寄せ (採択原稿のみ)

*見出し：章の見出し 12 ポイント、節・項の見出し 10.5 ポイント「ゴシック+Arial」

本文と見出しの間は 1 行あける。

*図表：図表内の文字は 8 ポイント以上、フォントはできるだけ本文に準じる。

本文との間を 1 行あける。

英文要旨

論文名：12 ポイント、Arial、左右中央揃え、副題は 10.5 ポイント

執筆者名：12 ポイント、Times New Roman、右寄せ (採択原稿のみ)

本文：10.5 ポイント、Times New Roman

句読点：「、」、「。」で統一すること。

所属：10.5 ポイント、Times New Roman、右寄せ (採択原稿のみ)

(2025 年 11 月 1 日改訂)

2026年 予定

<論文投稿>

『言語文化と日本語教育』61号：2026年10月発行予定

論文提出締切：2026年4月30日 日本時間23:59 予定

(期日は研究会ホームページでご確認ください)

- ・投稿を希望される方は、投稿応募フォーム（当研究会ホームページからダウンロードできます）に必要項目を記入し、論文原稿他とあわせて、編集担当（genbun.toukou@gmail.com）にE-mailでお送りください。
- ・投稿の際、会費の納入をご確認ください。申し込みと同時に入会することも可能です。

<研究発表>

第62回お茶の水女子大学日本言語文化学会研究会研究発表会：2026年10月予定

発表申し込み締切：2026年8月予定（期日は研究会ホームページでご確認ください）

- ・発表を希望される方は、上記の期日までに、エントリー用紙（当研究会ホームページからダウンロードできます）に必要項目を記入し、事務局（genbun@cc.ocha.ac.jp）にE-mailでお申し込みください。
- ・資格：会員に限ります（共同発表の場合は全員が会員であること）。
発表時における当該年度の会費を納入していることを必要とします。
申し込みと同時に入会することも可能です。

*投稿応募フォーム、研究発表エントリーフォーム等、各種フォームは下記の当研究会ホームページ上に掲載されています。

<https://www.dc.ocha.ac.jp/comparative-cultures/jle/genbun/index.html>

お茶の水女子大学日本言語文化学会は、日本言語文化学・日本語教育の研究と会員相互の交流に資することを目的とします。本研究会の趣旨に賛同される方はどなたでもご入会いただけます。入会をご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。